



活水高等学校
活水中学校
No.45
2024年
6月10日



活ける泉

年間聖句
渴いている人はだれでも、わたしのところに来て飲みなさい。
ヨハネ 7編37節

過去を覚え、今日、そして未来へ歩もう

校長 石村直義

中間考査を終え、県高総体、市中総体の時期です。運動部の皆さんにとっては、年に1回しかない機会、その時を目指して日々の練習がずっと積み上げられ、技を磨き、より高みへと思いを馳せてきた大舞台です。結果はどうでしょう。好ましいものは大いに喜び、たとえそうでないものでも、それを受け容れる他ありません。しかしながら、結果だけではなくて、長い活動のすべてを振り返ると、そこには自分が夢中になってきた貴重な時間と場面が次々と思いついて起こされてくるでしょう。幾度も重ねた基礎練習、限界にまで自分を追い込んだ身体づくり、練習試合の数々、そして、ともに歩んだ仲間、先に巣立っていった先輩、励まし続けてくれた家族や指導者がいます。順風満帆、良いことばかりでは無かったです。楽しかったことや嬉しかったこともあれば、苦しい練習、故障や怪我、他者とのトラブル、自身の悩みや迷いもきっとあったに違いない。それらすべての過去が、今の自分へとつながっています。結果がすべてという人もいますが、結果だけがすべてではない。これまでが無ければ今は無いのですから。そして今回の結果も、明日へとつながる貴重な経験です。

著名なその道の第一人者（例えばプロのサッカー選手）が引退発表する時、結果の悪さだけを理由にする人はいません。これまでの〇〇人生はとても幸せだったと、皆、感謝に満ち、晴れ晴れと爽やかです。幾多の困難があっても自分がやりきったことを嬉しく思い返せるからではないでしょうか。そして次を見つめています。

運動部のことだけではなくありません。連合音楽会や放送の大会もあるでしょう。さらに部活動だけでなく、学習でも、習い事でも、趣味の世界でも、何をやるにしても過去の積み重ねの先に今があります。かつての過ちや失敗があれば、それを二度目はしないぞという経験値になってきたはず。同じトラブルにならないよう気持ちや対応を切り替えてきたはず。いろいろな経験を通して人は成長し、知識が増し、技は冴え、心は磨かれます。昨日の自分から今日の自分へと少しずつでも豊かに大きくなっていきます。そして今日の自分の経験が、また明日の一回り大きい自分を作っていきます。

過去が今日へ、そして未来へつながっていくことを思い、希望をもって歩みましょう。

これまでを導かれた神さまが、これからもその歩みを支え励ましてくださいます。

6月行事予定

- 8(土) 長崎市中総体
高Ⅲ模試(〜9日)
- 9(日) 長崎市中総体
- 11(火) 中高総体結果報告会(特別時間帯)
- 12(水) 高Ⅱ期末時間割発表
- 13(木) 学校医による健康相談
- 15(土) まるごと活中体験③(歴史新聞)
高ⅢGTEC
- 18(火) 高ⅠⅢ学期末時間割発表
- 19(水) 高Ⅱ期末考査(〜24日)
- 25(火) 高ⅠⅢ期末考査(〜28日)
中学期末考査(〜27日)
- 29(土) 高Ⅱ修学旅行(英語科在校〜28日)
第1回活水女子大学OC

7月行事予定

- 5(金) オープンスクール準備
第1回漢字検定(40分授業)
- 6(土) 高Ⅰ模試
第1回中高オープンスクール
まるごと活中体験④(サッカー)
第1回活水女子大学OC(大村)
教会出席③
- 7(日) 英検2次試験



新体操 5年ぶり優勝―「情熱」を体現―

～県高総体、各会場で熱戦～

○5月30日(木)、チャペルおよび大体育館にて壮行会を実施しました(生徒会主催)。
○5月31日(金)午後、長崎市総合運動公園かきどまり陸上競技場で行われた総合開会式では、県高総体プラカード保持者田中紅さん、平塚さん、学校プラカード保持者西川さん、バスケットボール部から校旗旗手、道越さんを先頭に、バスケットボール部員とテニス部員が堂々と行進しました。
○6月1日(土)以降、各会場で熱戦が繰り広げられ、応援生徒は希望先ごとに分かれて各競技を応援しました。写真部も各地で取材撮影を行いました。



☆新体操



☆バレーボール

☆バスケットボール



☆卓球



☆バドミントン



☆弓道



☆ソフトテニス



☆サッカー



キリスト教講演会 Be still, and know that I am God

5月24日（金）チャペルにおいて、中学・高校の全校生徒が参加し、キリスト教講演会が行われました。今年度は講師に青山学院大学宣教師のデイビット・リーディー先生をお迎えし、「神との時間」と題するお話を伺いました。様々なことに時間を使い、振り回されてパニックになっているような日々、「Be still, and know that I am God」（詩編46編11節）すべてをやめて何も無い静かな時間を持つこと、神様との時間を祈りのうちに持つことの大切さをお話してくださいました。（石村直義）



中学生徒総会

5月16日（木）中学生徒総会が行われました。計画準備を丁寧に行い、スライドを作って運営することができました。1年生にとって初めての生徒総会だったため、戸惑っているようにも感じましたが、各種委員長のメッセージに熱心に耳を傾けていました。武富会長から昨年の11月からの活動実績報告があり、生徒会費用決算予算を会計延田さんが説明し、全体で承認されました。副会長の補欠選挙についての報告があり、3年1組の岩永しるしさんが任命されました。

岩永さんの所信表明

「少しの間ですが皆さんが楽しく過ごせるように頑張ります。よろしくお祈りします。」

（岩永崇史）



高校生徒総会

5月22日（水）高校生徒総会が行われました。生徒会活動報告、委員会報告、会計報告、生徒会活動計画、生徒会からの連絡をしました。生徒会からの連絡では高総体出場選手に向けてのメッセージ書きの呼びかけや目安箱に寄せられた意見への回答などがありました。これから高総体壮行会や活水祭などの学校行事を通して、よりよい学校づくりに生徒の皆さんと共に取り組んでいけたらと思います。（喜明愛土）

中学特別授業

中学特別行事では、中学3年生が下級生に被爆遺構案内をしました。3年生は、2年生で「平和」をテーマに1年間学習してきました。そのまとめとして、4月から総合の時間に案内のルートや内容を考え、準備をしてきました。当日は、全学年混合の8班に分かれ、山王神社や原爆落下中心地、如己堂、平和記念公園などを回りました。各班、まとめてきた内容を1、2年生に伝えることが出来ました。この経験を通して、今後の学習に繋げていきたいと話していました。（向井杏奈）



今月の聖句 空の鳥をよく見なさい。・・・野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。
マタイによる福音書6章26～30節

正門の坂を上っていると道の両側に濃いピンク色のツツジの花が咲いているのに気が付きます。イエス様は、日々の忙しさや周りが気になり誰かと比べ、あれこれと考えて悩む私たちに「空の鳥を見よ。野の花を見よ。」と言われました。神様が造られた小さな命は、私たちに春や夏、秋や冬の季節を教えてくれます。鳥のさえずりに耳を傾けると自然の美しさが聴こえます。神様がお造りになった世界は、恵みに溢れています。私たちもまたそれぞれに恵み（賜物）が与えられています。思い悩むのではなく、自分の花を咲かせることが神様に求められているのです。（常泉晶子）

中学英語暗唱大会

5月23日（木）に第45回英語暗唱大会を行いました。2年生の優勝は松本花さん、3年生の優勝は坂井ななさんでした。出場者は発音や抑揚、ジェスチャー、アイコンタクトなど、何度も練習して、本番では最高の発表ができました。活水では春休みの宿題として全員が英語の物語を暗唱します。中学生のみなさんには、代表者の発表から良い刺激を受けて、さらに英語の学習に取り組んでほしいと思います。



（吉田香奈子）

花の日礼拝～恵みの分かち合い～

5月17日（金）に花の日礼拝を捧げました。礼拝では、たくさんのお花と香りに包まれながら、お花も人も神様から与えられ、守られ、愛されていることを感謝いたしました。

昼休みと放課後には、YWCAと宗教委員の生徒によっていつもお世話になっている警察署や郵便局、購買に納入しているパン屋さん、近隣の医療機関、幼稚園を訪問し、日頃の感謝の気持ちとお花、聖書の授業で作成したメッセージカードをお届けしました。

献金は総額112,000円でした。お花の購入と北陸学院（能登半島地震被災地支援として）、くじら食堂、ナザレンこども食堂もぐら、女の都みんなの食堂、オランダ坂子ども食堂にお送りし、恵みの分かち合いをさせていただきます。皆さまのご協力に感謝申し上げます。

（常泉晶子）

*友愛社会館幼稚園のみなさんから
お花のお礼をいただきました。→



大会成績等

〈弓道〉

長崎市長・市議長権争奪弓道大会

女子団体 優勝 活水Aチーム
濱松美幸、今出いくみ、平田明日羽
準優勝 活水Fチーム

田邊優、川田心晴、中山梨優
女子個人 高校の部 第3位 中山梨優
第4位 平田明日羽
第5位 川田心晴

多良雲仙弓道大会

個人戦 高校の部 2位 土肥詠実
5位 濱松美幸
川津璃子
山中優
中学の部 6位 坂本朱理
9位 青山咲新

チーム戦 2位 活水オセアニア
（川津璃子、小江ゆりか、松尾理央、
翁月瑩、山中優）

〈卓球〉

長崎市高等学校オープン卓球大会
女子団体 優勝 活水Aチーム
田中七海、大矢美琴、山道留奈、仲野帆南

〈バレーボール〉

スポーツ大会ビーチバレーボール競技
少年女子の部強化選手指定
三谷優妃奈、三谷紗南瑛

〈平和学習〉

高校生平和大使・ノルウェー王国オスロ市民訪問
「ユース非核特使」 木場笑里

（岩永崇史）